

(公立みつぎ総合病院)

尾道市新公立病院改革プラン（数値目標の達成状況）

1 経営の効率化に係る数値目標の達成状況

(1) 収益改善に係るもの

	平成 29 年度 (実績)	平成 30 年度 ① (プラン)	平成 30 年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	平成 30 年度結果
経常収支比率 (%)	99.0	100.1	100.4	0.3	A	前年度に医師2名を確保したことにより入院患者数が増加し入院収益は目標を上回った。外来収益においては、外来患者数の減少により目標を下回った。医療体制については、平成 29 年度末に医師 2 名が定年退職となったが、嘱託医への移行で体制を維持した。 費用においては、材料費の減少、給与費の減少（主に退職給付費（引当金）の減少）、光熱水費や修繕費の減少等により経費が減少した。平成 29 年度の電子カルテシステム更新や病床再編工事等により減価償却費は増加した。
医業収支比率 (%)	96.2	97.2	96.8	△0.4	B	結果的に、「経常収支比率」は目標の範囲内、医業収益は前年度を上回ったものの「医業収支比率」は目標を下回った。

(注) A : 目標どおり達成 B : 概ね達成 (95%以上) C : 未達成 (95%未満)

(公立みつぎ総合病院)

(2) 経費削減に係るもの

	平成 29 年度 (実績)	平成 30 年度 ① (プラン)	平成 30 年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	平成 30 年度結果
職員給与費対医業 収益比率 (%) (病院のみ)	70.3	67.0	68.5	1.5	B	<p>職員給与費対医業収益比率は、主に入院収益が増加したことにより医業収益が増加し、人件費率は前年度と比べ僅かに下がったが、給与改定及びスタッフの増員等により、病院のみ・病院事業全体ともに目標を下回った。</p> <p>材料費対医業収益比率は目標の範囲内であった。減価償却費対医業収益比率は僅かに目標を下回った。</p> <p>平成 30 年 1 月に病院照明器具 LED 化改修(省電力化)が完了し、電気料金等削減額が目標額となった。</p>
職員給与費対医業 収益比率 (%) (病院事業全体)	70.9	69.4	69.7	0.3	B	
材料費対医業収益 比率 (%)	11.2	11.1	11.0	△0.1	A	
減価償却費対医業 収益比率 (%)	4.9	6.1	6.2	0.1	B	
院内照明器具 LED 化による削減 (千円)	533	6,000	6,000	0	A	

(注) A : 目標どおり達成 B : 概ね達成 (95%以上) C : 未達成 (95%未満)

(3) 収入確保に係るもの

	平成 29 年度 (実績)	平成 30 年度 ① (プラン)	平成 30 年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	平成 30 年度結果
入院延患者数 (人)	76,223	78,110	78,305	195	A	<p>前年度に医師 2 名を確保したことにより「入院延患者数」、「入院一日当り患者数」は目標達成となった。</p>
入院一日当り患者数 (人)	208.8	214.0	214.5	0.5	A	

(公立みつぎ総合病院)

外来延患者数 (人)	144,131	143,916	136,536	△7,380	C	<p>「外来延患者数」は減少し未達成となった。</p> <p>「外来一日当り患者数」は目標を下回った。</p> <p>「病床利用率」、「平均在院日数」、「看護職員夜間 16 対 1 配置加算 2」は目標達成となった。</p> <p>「医師事務作業補助体制加算 40 対 1」は、一般病床を 9 床増床したため「50 対 1」に変更し加算を継続した。</p> <p>「特別な療養環境の見直し」については、平成 29 年度に回復期リハビリテーション病棟他改修（病床再編）が完了、平成 30 年 4 月から運用を開始し目標達成となった。</p>
外来一日当り患者数 (人)	537.8	537.0	513.3	△23.7	B	
病床利用率 (%)	87.0	89.2	89.4	0.2	A	
平均在院日数 (日)	19.9	21.0 日以内	19.0	△2.0	A	
看護職員夜間 16 対 1 配置加算 2	加算有	加算有	加算有	加算有	A	
医師事務作業補助体制加算 40 対 1	加算有	加算有	加算有 (50 対 1 に変更)	加算有	A	
特別な療養環境の見直し (千円)	13,076	9,600	17,506	7,906	A	

(注) A : 目標どおり達成 B : 概ね達成 (95%以上) C : 未達成 (95%未満)

(4) 経営の安定性に係るもの

	平成 29 年度 (実績)	平成 30 年度 ① (プラン)	平成 30 年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	平成 30 年度結果
企業債償還利息対医業収益比率 (%)	0.6	0.6	0.5	△0.1	A	<p>「企業債償還利息対医業収益比率」、「企業債残高」は目標達成、「減価償却費」は概ね達成となった。</p>
企業債残高 (百万円)	1,789	1,841	1,623	△218	A	
減価償却費 (百万円)	296	378	380	2	B	

(注) A : 目標どおり達成 B : 概ね達成 (95%以上) C : 未達成 (95%未満)

2 医療機能等指標に係る数値目標の達成状況

	平成 29 年度 (実績)	平成 30 年度 ① (プラン)	平成 30 年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	平成 30 年度結果
紹介延患者数 (人)	2,753	2,760	2,603	△157	C	<p>「透析延患者数」、「ケアハウス利用率」、「グループホーム利用率」、「介護予防センター延利用者数」は目標の範囲内となった。</p> <p>「リハビリテーションセンター病床利用率」、「みつぎの苑入所利用率」、「特養ふれあい利用率」、「ホームヘルパーステーション延訪問回数」は目標を下回った。</p> <p>「紹介延患者数」、「救急延患者数」は未達成となった。</p> <p>訪問看護ステーション「みつぎ」延訪問回数は、利用者の入院・入所等により訪問回数が減少し未達成となった。</p> <p>「みつぎの苑通所リハビリテーション延利用者数」及び「デイサービスセンター延利用者数」は、利用者の入院・入所等のほか、平成 30 年 7 月豪雨災害による断水で利用を中止したこと等により利用者数が減少し未達成となった。</p>
救急延患者数 (人)	2,384	2,460	2,247	△213	C	
透析延患者数 (人)	7,720	7,558	8,429	871	A	
リハビリテーションセンター病床利用率 (%) (定員 19 床)	90.0	89.5	86.8	△2.7	B	
みつぎの苑入所利用率 (%) (定員 150 人)	97.8	97.3	97.0	△0.3	B	
みつぎの苑通所リハビリテーション延利用者数 (人)	8,771	9,855	8,746	△1,109	C	
特養ふれあい利用率 (%) (定員 100 人)	97.1	98.0	94.9	△3.1	B	
ケアハウス利用率 (%) (定員 30 人)	91.9	93.3	95.3	2.0	A	
グループホーム利用率 (%) (定員 18 人)	99.9	99.4	99.5	0.1	A	
デイサービスセンター延利用者数 (人)	4,432	4,378	3,907	△471	C	
訪問看護ステーション「みつぎ」延訪問回数 (回)	9,241	9,139	8,669	△470	C	
ホームヘルパーステーション延訪問回数 (回)	9,952	9,510	9,079	△431	B	
介護予防センター延利用者数 (人)	2,597	2,270	2,713	443	A	

(注) A : 目標どおり達成 B : 概ね達成 (95%以上) C : 未達成 (95%未満)